

I. 事業評価総括表（令和5年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設 に係る整備、維持補 修又は維持 運営等措置	地域福祉バス整備事業	三朝町	8,031,800	4,400,000	

（備考）事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和5年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修 又は維持運営等措置	地域福祉バス整備事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		三朝町
交付金事業実施場所		鳥取県東伯郡三朝町大字大瀬
交付金事業の概要		<p>現在使用している地域福祉バスは、地域コミュニティー活動（老人クラブ活動、地域の野外活動等）や教育活動（小中学校のスポーツ大会等）の移動手段として、広く地域住民に利用してもらうことで地域福祉を目的とするものです。老人クラブ、町民、学校等からの申請を受け、町内外を問わず年に約100回程度運行させており、運行管理は総務課が行っています。現車両は購入から17年が経過し、車体の老朽化が著しく、安全な運行が不可能な状態です。新型コロナウイルス感染症が落ち着きを見せ始め、地域コミュニティー活動や教育活動がさらに活発化していくことが予測される中で、それらの活動に支障をきたしていることから、新規車両に更新します。</p> <p>マイクロバス更新 1台（乗車定員26名）</p>

<p>交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標</p>	<p>第11次三朝町総合計画  第3章 分野別の施策と展開  第3節 いのちと健康を育む町  第1項 いのちを育て・守り・支える  2 地域福祉の推進  みささスタイルの実現目標  ・地域の役員だけに頼ることなく、住民一人ひとりができる活動を行い、お互いを尊重し、支え合い、助け合いながら共に暮らすことができる地域づくりを進めます。  ・誰もが身近に集い、気軽に話ができ、相談ができる、そして情報の共有が図れる交流活動の推進に努めます。  ・交流活動の推進と合わせ、それに関わる地域の人材の掘りおこしと育成に向けた取組みを進めます。</p>				
<p>事業開始年度</p>	<p>令和5年度</p>		<p>事業終了（予定）年度</p>		<p>令和5年度</p>
<p>事業期間の設定理由</p>					
<p>交付金事業の成果目標及び成果実績</p>	<p>成果目標</p>	<p>成果指標</p>		<p>単位</p>	<p>評価年度 令和7年度</p>
	<p>地域福祉バス年間運行回数100回</p>	<p>令和6年度の地域福祉バスの運行回数</p>	<p>成果実績</p>	<p>回</p>	
			<p>目標値</p>	<p>回</p>	<p>100</p>
			<p>達成度</p>	<p>%</p>	
	<p>評価年度の設定理由</p>				
<p>令和5年度中に車両を更新し、令和6年度の1年間の利用実績を踏まえて評価を行うため。</p>					

交付金事業の定性的な成果及び評価等						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和5年度	年度	年度
	マイクロバス更新台数	活動実績	台	1		
		活動見込	台	1		
		達成度	%	100		
交付金事業の総事業費 等	令和5年度	年度	年度	備考		
総事業費	8,031,800					
交付金充当額	4,400,000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	4,400,000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
マイクロバス更新		指名競争入札		(有) 本田モータース (三朝町)		8,031,800円
交付金事業の担当課室	総務課					
交付金事業の評価課室	総務課					